

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】令和2年10月22日(2020.10.22)

【公開番号】特開2018-200671(P2018-200671A)  
 【公開日】平成30年12月20日(2018.12.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2018-049  
 【出願番号】特願2017-232188(P2017-232188)  
 【国際特許分類】

G 0 6 T 19/00 (2011.01)  
 G 0 6 F 3/01 (2006.01)  
 G 0 6 F 3/0481 (2013.01)  
 G 0 6 F 3/0346 (2013.01)

【F I】

G 0 6 T 19/00 A  
 G 0 6 F 3/01 5 1 0  
 G 0 6 F 3/0481 1 5 0  
 G 0 6 F 3/01 5 7 0  
 G 0 6 F 3/0346 4 2 3

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月14日(2020.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

仮想空間を介して通信するためにコンピュータで実行される方法であって、  
 仮想空間を定義するステップと、  
 前記仮想空間を介して通信するユーザに対応するアバターオブジェクトを前記仮想空間  
 に配置するステップと、  
前記ユーザの身体の第1の部位と、前記ユーザの前記第1の部位とは異なる第2の部位と  
の位置関係を示す情報を受信するステップと、  
前記アバターオブジェクトは、前記ユーザの前記第1の部位に対応する第1領域と、前記  
第2の部位に対応する第2領域とを含み、前記位置関係を示す情報に基づいて、前記アバ  
ターオブジェクトの前記第2領域は回転させず、前記第1領域を回転させるステップと、  
 を備える、方法。

【請求項2】

前記第2の部位は、前記ユーザの肩を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記位置関係を示す情報は、前記ユーザの身体の第1の部位に装着されたデバイスと前記  
ユーザの第2の部位との距離を示す距離情報を含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記距離情報は、前記第1の部位に含まれる前記ユーザの顔および前記第2の部位を撮影  
 するために前記デバイスに設けられたカメラと、前記第2の部位との距離を示す、請求項  
 3に記載の方法。

【請求項5】

前記デバイスの動きを表す動き情報を受信するステップをさらに備え、

前記第1領域を回転させるステップは、前記距離情報と前記動き情報とに基づいて前記第1領域を回転させることを含む、請求項3または4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

前記ユーザの前記第1の部位と前記第2の部位とが同じ方向を向いている状態における前記デバイスと前記第2の部位との距離である基準距離を示す情報を受信するステップをさらに備え、

前記第2領域は回転させず、前記第1領域を回転させるステップは、前記距離情報が示す距離と前記基準距離との差分に基づいて、前記アバターオブジェクトの前記第2領域は回転させずに前記第1領域を回転させることを含む、請求項3～5のいずれか1項に記載の方法。

【請求項7】

前記デバイスの動きを表す動き情報を受信するステップと、前記デバイスが前記ユーザの身体の軸を基準として回転していることを前記動き情報が表し、かつ、前記距離情報が示す距離の時間に対する変化がない場合に、前記アバターオブジェクトの前記第1領域と前記第2領域とを連動させて前記第1領域を回転させるステップとをさらに備える、請求項3～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項8】

前記位置関係を示す情報は、前記身体の軸を基準とする前記デバイスと前記身体の一部とが成す角度を含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項9】

前記位置関係を示す情報は、前記デバイスに設けられたカメラにより生成された、前記第2の部位を含む画像であって、

前記画像から前記第2の部位を特定するステップをさらに備え、

前記第1の部位を回転させるステップは、前記画像における前記第2の部位の写り方に基づいて、前記アバターオブジェクトの前記第2領域は回転させず、前記第1領域を回転させることを含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項10】

デバイスに仮想空間を提供するためにコンピュータで実行される方法であって、

仮想空間を定義するステップと、

前記デバイスのユーザに対応するアバターオブジェクトを前記仮想空間に配置するステップと、

前記ユーザの身体の第1の部位に装着するデバイスと、前記ユーザの前記第1の部位とは異なる第2の部位との位置関係を示す情報を取得するステップと、

前記アバターオブジェクトは、前記ユーザの前記第1の部位に対応する第1領域と、前記第2の部位に対応する第2領域とを含み、前記位置関係を示す情報に基づいて、前記アバターオブジェクトの前記第2領域は回転させず、前記第1領域を回転させるステップと、を備える、方法。

【請求項11】

請求項1～10のいずれか1項に記載の方法をコンピュータに実現させるためのプログラム。

【請求項12】

請求項11に記載のプログラムを格納したメモリと、

前記プログラムを実行するためのプロセッサと、を備える、情報処理装置。